

『選う』

準備するもの 教科書 32ページ～39ページ

◎ まずは「選う」を音読してみましよう。音読しながらわからない言葉に線を引きましよう。
わからない言葉を書いて、辞書で意味を調べましよう。

言葉	意味

◎ 始めから読み直してみましよう。

(1) 「速う」を書いたのは誰ですか。

(2) 「速う」のジャンルは何ですか。

※ジャンルとは「物語」や「説明文」等です。

p 40～p 42も参考にしましよう。

(3) 「速う」を読んだ感想を書きましよう。

(4) 「漢字ドリル」の

(番) をやりましよう。

◎ 教科書の2ページから39ページまでを読みましよう。

(1) 筆者の日高さんは、いろいろな「迷う」をしようかいていまう。「迷う」「迷わない」事例を分けて、それぞれに対する筆者の考えを表にまとめましよう。

	事例	筆者の考え
迷わない	<ul style="list-style-type: none"> ・ フランス人のメニュー選び。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選ぶ楽しみがある。
迷う	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・

(2) 自分が「迷う」とは、どんなことですか。その「迷い」に対しての自分の考えもあわせて書きましよう。

(3) 筆者は「迷い」について、どのよう^①に考えているでしようか。教科書の文章から考えをまとめてい^②るを14文字で書きましよう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(4) 筆者の考えに対して、自分はどのよう^①に思っ^②か書きましよう。

(5) 今日の学習をひりかえりましよう。(考えたこと、きもんに思っ^①たことなど)

(6) 漢字(フリル) (番をひりましよう)。